

『整理技術研究グループ 50 周年記念論集』 目次

第 1 部 整理技術研究グループ研究史と活動記録

執筆者	タイトル	
吉田暁史	整理技術研究グループ研究史：35 周年以後の 15 年間を中心に	9
	付属資料：研究活動の記録（1994～2006）	36

第 2 部 寄稿論文

1. 田窪直規	主記入，記述独立，記述目録法 - 主題目録法という図式への疑問： 目録法研究の再構築を目指して	61
2. 伊藤真理	音楽情報の組織化：メタデータ作成の課題	75
3. 倉橋英逸	米国議会図書館における書誌コントロールの環境変化と再構築の道程	84
4. 谷口祥一	根拠の記録を伴う書誌レコードとその作成支援システム	105
5. 武内隆恭	目黒加一（元京都帝国大学農学部図書室助手）：その人と業績	119
6. 戸田光昭	図書館における分類についての断想：その役割と将来を中心に	137
7. 和中幹雄	標目に使用される個人名の形式について	144
8. 渡邊隆弘	LC「カルホーン報告書」をめぐる論争：整理と考察	152
9. 志保田務	森耕一における研究行動サイクル，またはミッション： 整理技術分野における研究と本務，委員職等との連関に関する一考察	162

第 3 部 随想・思い出

1. 坂田磨耶子	「整理技術研究グループ」への感想	171
2. 田窪直規	整研に出入りしだした頃から 20 年	172
3. 檜垣一美	大樹の風格	173
4. 前川和子	整理技術研究グループに感謝そして今後も発展を！	174
5. 秋田征矢雄	記述独立方式と整理技術研究グループ	175
6. 渡辺信一	私の受けた分類と目録の授業，そして整研の思い出	177
7. 久保恭子	整理技術研究グループの思い出	179
8. 前畑典弘	私と整技研との出会い	180
9. 山下 信	「整理技術研究グループ」への想い	182
10. 河手太士	整理技術研究グループと私	183
11. 松井純子	20 年前の整理技術研究グループ：私と整研	184